

全国学力・学習状況調査結果より

4月23日に6年生を対象とした「全国県学力・学習状況調査」が実施され、その結果が届きましたので、本校における結果をお伝えします。

結果を丁寧に分析し、本校児童の強みと課題を把握し、今後の教育活動の充実や学習状況の改善につなげていきたいと思ひます。

《全国学力状況調査》

	6年	
	国語	算数
本校正答率(%)	61.0	57.0
全国平均(%)	60.9	56.4
全国平均との差	△ 0.1	△ 0.6

国語・算数とも全国平均とほぼ同じという結果でした。

△全国平均以上 ▼全国平均以下

【分析】

○無解答が少なく根気強く解答している。

国語

○国語では、文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けて書く問題での正答率が全国平均正答率より、10ポイント高かった。

●学習した漢字を文章の中で正しく使うことに課題があった。

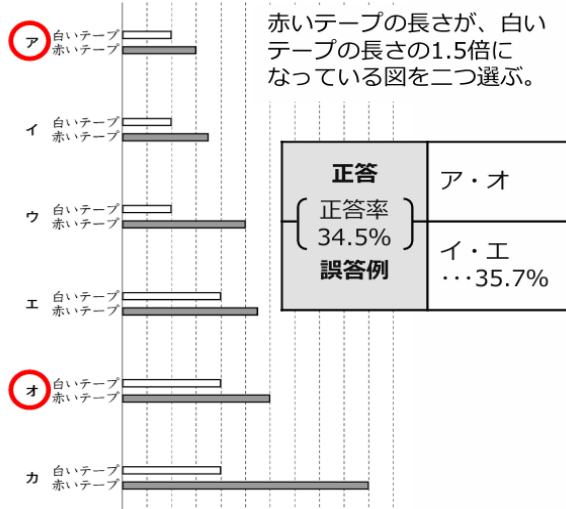
算数

○算数では、数の仕組みを正しく理解し、小数や分数で表された数の大小、計算が正しくできた児童が多かった。

●百分率や、基準量、比較量、割合の関係を求める問題で課題があった。

小学校算数 大問2(4)

基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかどうかをみる問題



【今後に向けた学力向上の取組】

★今後も児童が受け身ではなく、主体的に自分から学習に取り組めるよう授業改善・支援を行う。

【校内研究テーマ】

子どもをキラキラ輝く主人公に

～ やりたい・知りたい・伝えたい 子どもを育てる ～

【キラキラ輝く子】

学ぶことに前向き、あきらめずに挑戦、友達と意見を交流

★タブレットを有効活用し、AIドリルを活用した漢字練習や算数の練習問題に取り組み、基礎学力を定着させる。また、根気よく学習に取り組む力を養っていく。

★今年度から取り組んでいる「けてぶれ学習」を使ってさらに「考える家庭学習」を進める。家庭学習の内容や自主学習の充実を図る。

★友達や先生の話「聞ききる」ことを徹底する。

《全国学習状況調査》

○「学校に行くのは楽しいと思いますか。」

※肯定的な回答が100%。大変嬉しいことです。自信をもって「当てはまる」と回答した割合も16%ほど県・全国と比べて高いです。

○「自分には良いところがある。」

※肯定的な回答は94.1%。肯定的な回答の割合が県・全国と比べて高いです

○「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。」

※肯定的な回答は94.1%。自信をもって「当てはまる」と回答の割合が県・全国と比べて24%ほど高いです。

○「将来の夢や目標を持っている。」

※肯定的な回答は88.2%。肯定的回答の割合が県・全国と比べてやや高いです。また自信をもち「当てはまる」と回答した割合は、県・全国と比べて高いです。

●「平日、学校の授業時間以外の1日当たりの勉強時間（塾なども含む）」

※川東小学校では家庭学習のめやすの時間として、6年生70分としています。1時間以上家庭学習をしている児童の割合は35%ほどで、約65%の児童は1時間未満でした。

●「平日、1日当たりどれくらいの時間、SNSや動画視聴しますか。」

※県と比べると3時間以上と回答した児童の割合が7.3%多いです。



【今後に向けた取組・お願い】

★これからも一人一人の良さをしっかり認め、自信につなげていきます。夢や目標をもってがんばる子をしっかり認め、みんなで応援します。

★家庭学習の充実・習慣化を図る。（子どもが意欲をもって学ぶ習慣づくり）

今年度は「自分で考えながら取り組む家庭学習」を進めています。全校で「けてぶれ学習」を使って漢字練習に取り組み、2学期以降はそれを自主学習につなげていきます。

「宿題」だけでなく、自主学習で、予習や復習、探求的な学びなど、やりたいことを決め、自分の力を伸ばすために、自分に合った学習の仕方を身に付けてほしいと考えています。（自主学習：1年生は2学期より）家庭学習については、課題も大きいです。学校では、宿題の内容や出し方などについて研修し、改善していきます。ご家庭でも「自主学習、自分で決めてできている？」とお子さんに声をかけてください。小学校で家庭学習の習慣をしっかりつけ、中学校につなげていきましょう。

★学校では、学年に合わせたメディアリテラシー学習を行います。保護者と一緒にメディアのルールづくり（定期的に見直し・改善）とコントロール週間に合わせた家庭で取り組みを今後も進めていきます。